

第31回岡山もも脳ネット運用会議 議事録

開催日時：平成25年6月19日（水）19：00～20：00

開催場所：岡山医療センター 西棟8階 大研修室

出席者：赤磐医師会病院（中村 Ns、福島 Ns、道越 MSW）
大杉病院（菅田 Dr、堀尾 PT、佐藤 MSW）
岡村一心堂病院（山本 Ns、佐々木 OT、田村 MSW）
岡山医療センター（奈良井 Dr、前田 Ns、鳥越 Ns、古賀 Ns、青井 Ns、神崎 MSW、
真治 MSW、高瀬 MSW）
岡山協立病院（森植 Ns、安積事務）
岡山旭東病院（山本 Ns、原田 Ns、片岡 PT、白澤事務）
岡山光南病院（西崎 Dr、宮森 Dr、松井 Ns、知野見 PT、内田 MSW）
岡山済生会総合病院（遠藤 PT、児子 MSW、寺尾事務）
岡山市立金川病院（大森 Dr、志摩 OT、森重 MSW）
岡山市立市民病院（桐山 Dr、梅田 Ns、山本 Ns、宮地 PT、内田 MSW）
岡山赤十字病院（片岡 Dr、西本 Dr、井並 Ns、徳永 Ns、山田 Ns、内藤 MSW、
石原 MSW、橋 MSW、中村 MSW）
岡山大学病院（石原 MSW）
岡山中央病院（福場 MSW、大田原事務）
岡山中央奉還町病院（林 Dr、宮島 OT、山本 MSW）
岡山東部脳神経外科岡山クリニック（徳永 Ns、山根 Ns、高田 PT、安井事務）
岡山東部脳神経外科東備クリニック（柏 Ns）
岡山リハビリテーション病院（森田 Dr、乾 Ns、戸川 Ns、盛谷 MSW）
岡山労災病院（片山 Dr、松下 MSW）
梶木病院（玉木 Ns、平松事務）
川崎医科大学附属川崎病院（岩永 Dr、井上 Dr、中野 Ns、清水 Ns、山中 Ns、
大西 PT、光永 OT、安永 ST、今村薬剤師、笹埜管理
栄養士、鈴木 MSW、額田事務、小野事務、森分事務）
吉備高原医療リハビリテーションセンター（田原 Ns）
草加病院（岩見 Ns、河井 Ns）
倉敷記念病院（中野 MSW）
倉敷成人病センター（盛谷事務）
児島中央病院（古谷 Dr、田中 PT、小西事務）
小林内科診療所（畑山 Ns、植野 PT、藤井事務）
近藤病院（初岡 MSW）
済生会吉備病院（中川 Ns、岩藤 MSW）
佐藤病院（工藤 Ns、掛田 PT、宇民 MSW）
重井医学研究所附属病院（鈴木 Ns、中井 MSW、牧野 MSW）
しげい病院（小野 Ns、南 MSW、河原事務）
総合病院津山第一病院（西村 Dr、岩本 Ns、万代 PT）
高梁中央病院（村上 Ns、村井 OT、樋口 MSW）
玉野市立玉野市民病院（枝廣 OT）
たまメディカルリハビリテーションクリニック（佐伯事務）
備前市立吉永病院（荻野 PT、寺地 ST）
藤田病院（村上 PT、高橋 MSW）
宮本整形外科病院（山田 Ns、津上事務）
竜操整形外科病院（村上 Ns、藤井 PT、河合 MSW）
渡辺病院（山本 MSW）

<在宅ワーキンググループ>

大橋内科医院（大橋 Dr）

岡山県備前県民局健康福祉部保健課（平田 PHN）

岡山県庁医療推進課（富田氏）

岡山市歯科医師会（相坂 Dr、角谷 Dr）

介護支援専門員協会（丸田 CM、宮地 CM）

都窪歯科医師会（山本 Dr）

計 45 施設 130 名（敬称略・五十音順）

医療関係：39 施設 122 名

在宅グループ：6 施設 8 名

①運用状況報告

1) 大腿骨頸部骨折パス（岡山赤十字病院：片岡 Dr）

平成25年2月から平成25年5月までのデータを集計

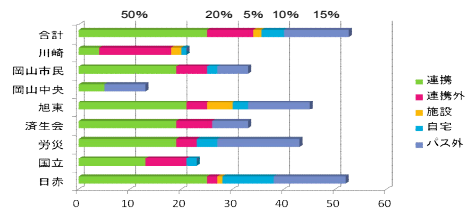
- ・ 日赤 HP は早期退院に努めており、在院日数が短縮化されている
- ・ 急性期病院からの退院先は、半数が連携先病院
- ・ リハビリ時間に変化はないが、手術までの待機期間が長くなっている傾向
- ・ 回復期病院からは8割が自宅退院
- ・ 在院日数が短くなる傾向にあるが、最終移動能力は昨年と比べても歩行器や車いすの割合が増えており、FIM も低く歩行能力が低下している

運用状況 (H25年2月からH25年5月末)

自宅・独歩・杖・老人車使用

	全症例	パス症例(男女)	平均年齢 82.2(82.5)	平均在院日数 27.9(32.5)
日赤	45	29(5/24)	81.5	25
国立	23	23(2/21)	82.7	20.7
労災	45	29(5/24)	79.3	37.3
済生会	26	19(3/16)	84.8	36
旭東	33	21(2/19)	82.6	30.9
岡山中央	13	5(1/4)	84.6	28.2
岡山市民	25	19(5/14)	83.6	37.2
川崎	19	19(7/12)	76.8	19

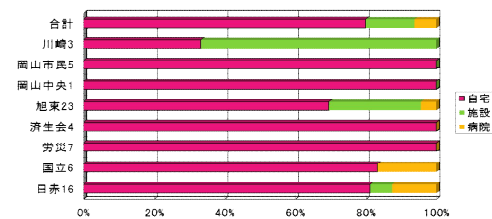
退院先



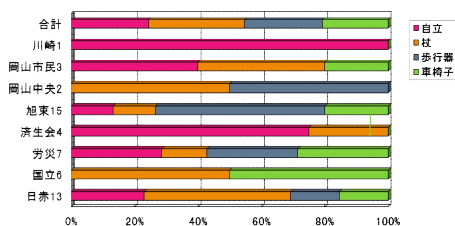
運用状況

	リハ時間(分) 45.5	手術まで(日) 3.3	リハまで(日) 1.8	手術から 転院まで(日) 24.5
日赤	30	3.4	1.8	21
国立	40	3.8	1.8	16.7
労災	44	7.6	1.3	29.8
済生会	36	6.6	2.5	29.4
旭東	80	3.5	2	27.6
岡山中央	40	5.2	1.2	24
岡山市民	38	8.7	1.9	29.2
川崎	50	3	2	15

最終退院先



最終移動能力



回復状況1 (H25年2月からH25年5月末)

	入院時FIM (歩行)	退院時FIM (歩行)	入院時FIM (移乗)	退院時FIM (移乗)
中央奉還町	3.5	5.2	2.9	5.4
重井病院	3.7	4.3	3.9	4.5
済生会吉備	1.7	3.9	3.2	4.8
光南病院	1.6	4.4	3.8	5.9
高梁中央	2	3	4	5
佐藤病院	2.5	2.8	4.5	4.7

歩行で1-2回復、移乗で1回復している。

2) 脳卒中（川崎医科大学附属川崎病院：岩永 Dr）

平成25年3月から平成25年5月までのデータを集計

（急性期：11病院、回復期：21病院）

- 急性期、回復期ともに在院日数、転院・在宅復帰率に変化なし
- 過去4年間を通じたデータからも参加病院の増加により患者数は増えているが、在院日数、転院・在宅復帰率に変化なく、一定であった

	全入院患者		バス利用者	
	今回	昨年	今回	昨年
脳卒中入院患者数(人)	697	538	185	205(29%)*
平均年齢	74.5	72.5	75.0	74.3
男性(人)	394	288	109	104
脳梗塞(人)	449	344	108	118
脳内出血(人)	137	125	64	74
<も膜下出血(人)	35	32	11	11
一過性脳虚血発作(人)	32	32	2	2
平均在院日数	25.4	26.5	34.1	39.4
脳卒中連携情報提供書利用の退院時平均mRS			3.8	3.7
転院：急性期病院→診療所へ転院数	15	14	2	0
転院：回復期病院へ転院数	194	149	164	178
転院：維持期病院へ転院数	44	34	8	22
転院：維持期診療所へ転院数	10	10	0	1
転院：維持期老健へ転院数	14	8	0	0
転院：在宅復帰患者数	342	268	8	6
転院：死亡数	45	38	3	0

	全入院患者		バス利用者	
	今回	昨年	今回	昨年
脳卒中入院患者数(人)	389	327	218	154
平均年齢	75.4	76.6	74.3	75.8
男性(人)	204	160	110	78
脳梗塞(人)	231	205	128	91
脳内出血(人)	119	83	69	49
<も膜下出血(人)	29	27	20	14
一過性脳虚血発作(人)	10	8	0	0
平均在院日数	85.5	86.9	92.8	90.9
脳卒中連携情報提供書退院時平均mRS			2.9	3.4
転院：急性期病院→診療所へ転院数	46	24	28	17
転院：回復期病院へ転院数	2	1	0	1
転院：維持期病院へ転院数	24	25	18	12
転院：維持期診療所へ転院数	1	2	1	0
転院：維持期老健へ転院数	43	45	27	18
転院：在宅復帰患者数	244(63%)	207(63%)	140(64%)	105(72%)
転院：死亡数	26	16	4	1

	全入院患者	バス利用者
脳卒中入院患者数(人)	9332	2800
平均年齢	72.0	73.6
男性(人)	5296	1414
脳梗塞(人)	6083	1809
脳内出血(人)	1834	842
<も膜下出血(人)	535	168
一過性脳虚血発作(人)	567	9
平均在院日数	26.3	41.8
脳卒中連携情報提供書利用の退院時平均mRS		3.8
転院：急性期病院→診療所へ転院数	228	13
転院：回復期病院へ転院数	2279	2259
転院：維持期病院へ転院数	481	211
転院：維持期診療所へ転院数	109	14
転院：維持期老健へ転院数	128	8
転院：在宅復帰患者数	4823	35
転院：死亡数	625	8

	全入院患者	バス利用者
脳卒中入院患者数(人)	4001	1944
平均年齢	75.7	72.8
男性(人)	2089	982
脳梗塞(人)	2809	1222
脳内出血(人)	985	576
<も膜下出血(人)	187	129
一過性脳虚血発作(人)	107	2
平均在院日数	87.3	90.3
脳卒中連携情報提供書退院時平均mRS		3.8
転院：急性期病院→診療所へ転院数	394	224
転院：回復期病院へ転院数	24	14
転院：維持期病院へ転院数	335	147
転院：維持期診療所へ転院数	39	26
転院：維持期老健へ転院数	411	215
転院：在宅復帰患者数	2335	1157
転院：死亡数	148	34

②もも脳ネットコアメンバー会議報告（岡山市立金川病院：大森 Dr）

1) 幹事病院、事務局について

- 理事会、監事、顧問などを配置・理事会を開催し、意思決定を行っていくことで、人事異動やトラブル発生時に即座に対応していく方向で話がまとまった
→いつからどのように進めて行くか具体的には未定
- データ集計の取りまとめは、整形外科は日赤 HP・脳卒中科は川崎 HP が担当
- 事務局は日赤 HP からいずれ川崎 HP へシフトしていく
- 運用会議担当幹事病院は、国立→日赤→川崎→旭東→光南→岡山市民→奉還町→岡山リハ→労災→国立・・・のサイクルで担当していく予定

2) 今年度県民フォーラム開催について

- 開催担当は川崎病院
- 1月18日(土)を予定
- 場所はシンフォニーホールを見学・予約済み
- 目標参加者数は1000人
- 内容は未定だが、前回の県民フォーラムで劇が好評であったため企画していきたい

3) 今後のもも脳ネットの方向性

- NPO 法人化について
 - ◎メリット（社会的信用が高まる、法人名による契約や登記が可能、事業委託や登記が可能、企業などから運営費・協賛費などの寄付金が集めやすい、毎年の報告書の作成義務があり活動が引き締まる・・・など）
 - ◎デメリット（約款を掲げる必要がありそれなしでは活動が出来ず制限がかかる、社会保険加入義務がある、解散時の手続きが煩雑・・・など）
→今後のもも脳ネットの理念・目的が明確でないと NPO 化は難しいが、今後の展開によっては選択肢の一つとして考えてもよいのではないかと。

とも考えていきたい。

- 3) 次回もも脳ネット日程について
平成25年10月2日(水) 19:00～
岡山赤十字病院 センター棟4階研修室

(書記：高 澁)